

# 公共施設使用料の減免制度に関する住民説明会結果

みんなで支えあい、必要な施設を未来へつなぐ

資料 5



利用と負担の  
適正化

公平な利用ルールと適切な負担で  
持続可能な行財政運営を目指します



## 1. 開催日等

日 時：令和8年8月5日（水）14：00～16：00、19：00～21：00、  
8月18日（火）19：00～21：00（※各回30分延長）

会 場：郡山市役所 本庁舎2階 正庁

開催方式：対面・オンライン（Zoom）

2. 出席者数 204名（うちオンライン参加者64名）

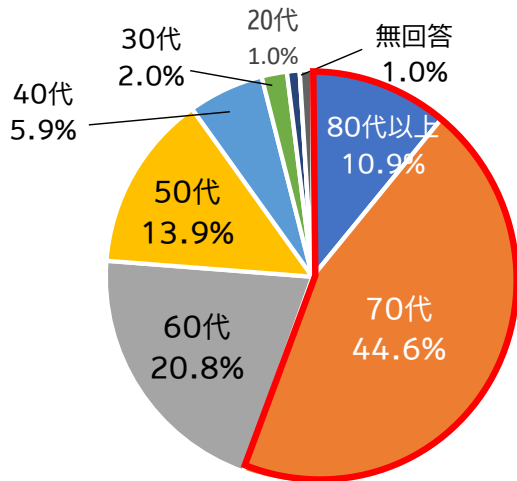
3. 対象者 主に現行の全額免除団体利用者

## 説明会内容

- 1 使用料減免制度見直しの趣旨
- 2 主な施設の見直し内容  
（公民館、福祉センター）
- 3 質疑応答（出席者にアンケート配付）  
※アンケート回収数101件、回答率49.5%

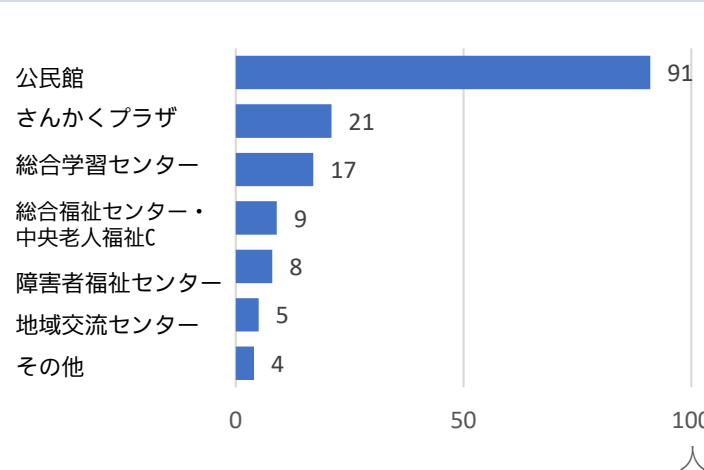
## アンケート結果① n=101

### <出席者の年齢構成>



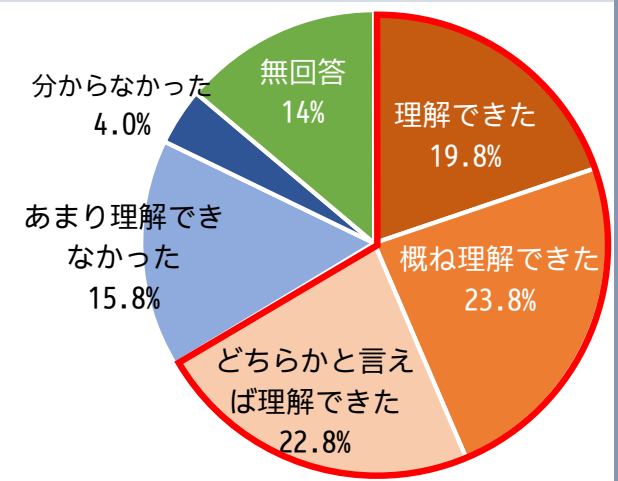
## アンケート結果②

### <定期利用している施設（複数回答）>



## アンケート結果③ n=101

### <減免見直しに対する理解度>



## アンケート結果④<自由記述> 90件

減免制度の見直しにより「利用者の負担が増えること」、それに伴い「地域活動の衰退につながるのではないかと懸念する声が多く聞かれた。

一方で、「施設を利用している者としての責任を果たす必要がある」、「自己負担が増えることもやむを得ない」、「世間の動向を考えれば、見直しは必然であり、市民皆で協力する必要がある」等の意見も出され、見直し案の総論や受益者負担の考え方について、一定の理解が図られた。

公平性、  
受益者負担に関すること

負担増への懸念

社会福祉、文化活動、地域  
コミュニティに関すること

運用ルールに関すること

その他質問等

